学校番号	1204

令和３年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高校生の音楽Ⅰ」　（教育芸術社）						
副教材等	「高校生の歌集　つどい」　（啓隆社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌唱」「器楽」「鑑賞」「創作」の４つの分野を年間通して学習します。
・様々な音楽表現を通して感性を高め、音楽文化の多様性を尊重する態度の形成を目指します。
・学習活動では個人活動以外に、合唱や少人数グループで合奏や創作課題に取り組みます。
・学習の到達度は、授業態度、ワークシート、実技テストおよび提出作品で評価します。

２　学習の到達目標

・主体的・協働的に音楽の幅広い活動を通して、生活や社会の中の音や音楽、文化的･歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解する。
・自己のイメージや意図をもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を深く聴いて感じたことを文章で表現し、曲や演奏について根拠を持って批評する資質・能力を高める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	・主体的･協働的に音楽の幅広い活動に取り組み､生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽の多様性について尊重する態度を身につけている。	・歌唱･器楽･創作表現に関わる知識や技能、を得たり生かしたりしながら、自己のイメージや意図をもって表現を創意工夫している。	・曲想と音楽を形作っている要素やその働き、文化･歴史的背景との関わりなどの知識や様々な曲種や表現形態に応じた発声や奏法、創作の技能を身につけている。	・曲や演奏に対して、根拠を持って自ら味わい批評することができている。 ・音楽を形作っている要素及び音楽に関する用語や記号を音楽における働きと関わらせて理解している。
評価方法	観察 ワークシート	観察、演奏の聴取 実技テスト 提出作品	観察、演奏の聴取 実技テスト 提出作品（発表含む）	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	歌唱	【斉唱】 校歌、歌集より 【歌詞の理解と表現】 ひまわりの約束 【他者との調和を意識して歌う技能　3部合唱】 翼をください	○	○	○		a:主体的、協働的に歌唱練習・パート練習に取り組んでいる b:歌詞表現から曲想を感じとり、自己のイメージや意図をもって表現を創意工夫している c：　曲種や表現形態に応じた発声を身につけている	観察 演奏の聴取 実技テスト パート練習
	器楽	【ギター】 基本奏法 「ハッピーバースデートゥーユー」コード伴奏	○	○	○		a:主体的、協働的に器楽練習・アンサンブル練習に取り組んでいる b:楽譜に書かれた音楽表現をもとに自己のイメージや意図をもって表現を創意工夫している c：　曲種や表現形態に応じた奏法を身につけている	観察 演奏の聴取 実技テスト 観察 演奏の聴取 ワークシート
	創作	【CUPs】 グループごとに4～8小節のリズムパターンを創作・演奏する。 【楽典】 音価、読譜にかかわる記号、コードネーム	○	○	○		a:主体的、協働的にグループ活動やアンサンブル練習に参加している b:創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージや意図をもって表現を創意工夫している。 C:他グループの演奏に対して、根拠を持って自ら味わい批評することができている。正しい楽典の理解、記譜ができている	観察 演奏の聴取 ワークシート 演 奏 発 表 (提出作品)
	鑑賞	【音の鳴る仕組みによる楽器分類～諸民族の楽器】二胡、タブラー、琴、グラスハープ、レコード他 【オーケストラの楽器】 「シンフォニックゲーマーズ」「ボレロ」	○			○	a:主体的に深く音楽を聴取し、グループでの感想共有の場では協働的に活動に参加している　:音楽の多様性についてを尊重する態度を身につけている。 d:曲や演奏に対して、根拠を持って自ら味わい批評することができている。:音楽を形作っている要素及び音楽に関する用語や記号を音楽における働きと関わらせて理解している。	観察 ワークシート

2学期	歌唱	【歌詞理解、曲想に応じた発声で歌唱表現する】 キセキ　裸の心 【他者との調和を意識して歌う:3部合唱】 やさしいあの子　等	○	○	○		a:主体的、協働的に歌唱練習・パート練習に取り組んでいる b:歌詞表現から曲想を感じとり、自己のイメージや意図をもって表現を創意工夫している c：　曲種や表現形態に応じた発声を身につけている	観察 演奏の聴取 パート練習
	創作	【CUPs】 グループごとに4～8小節のリズムパターンを創作・演奏する。 【楽典】 音価、拍子、音楽の構成	○	○	○	○	a:主体的、協働的にグループ活動やアンサンブル練習に参加している b:創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら自己のイメージ意図をもって表現を創意工夫してやいる。 C:曲想と音楽を形作っている要素やその働き、文化・歴史的背景との関わりなどの知識や様々な曲種や表現形態に応じた創作の技能を身につけている。 d:他者の発表に対して、根拠を持って自ら味わい批評することができている。 正しい楽典の理解、記譜ができている	観察 演奏の聴取 ワークシート 演 奏 発 表 （提出作品）
	鑑賞	【Jポップの形式】 楽曲形式、歌詞や転調他による楽曲の展開 【音楽と発明】 録音機材の進化、電子楽器の発明「ボヘミアンラプソディー」「A 列車でいこう」「海の幽霊」など	○			○	a:主体的に深く音楽を聴取し、グループでの感想共有の場では協働的に活動に参加している　:音楽の多様性についてを尊重する態度を身につけている。 d:曲や演奏に対して、根拠を持って自ら味わい批評することができている。 :音楽を形作っている要素及び文化・歴史的背景との関わりなどの知識と関わらせて理解している。	観察 ワークシート
3学期	歌唱	【歌詞理解、曲想に応じた発声で歌唱表現する】 ホールニューワールド 【他者との調和を意識して歌う:3部合唱】 ビリーブ等	○	○	○		a:主体的、協働的に歌唱練習・パート練習に取り組んでいる b:歌詞や音楽の構成から曲想を感じとり、自己のイメージや意図をもって表現を創意工夫している c：速度、強弱記号の歌唱表現や 曲種や表現形態に応じた発声を身につけている	観察 演奏の聴取 実技テスト パート練習

	器楽	【ギター】 「裸の心」 弾き歌い・コード伴奏	○	○	○		a:主体的、協働的に器楽練習や合奏に取り組んでいる b:楽譜に書かれた音楽表現をもとに自己のイメージや意図をもって表現を創意工夫している c:曲種や表現形態に応じた奏法を身につけている	観察 演奏の聴取 実技テスト
	創作・鑑賞	【映像と音楽】 効果音と背景音の違い 「ピノキオ」「蒸気船ウィリー」 【シンガーソングライター】 あいみょんインタヴュー	○	○		○	a: 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、音楽の多様性についてを尊重する態度を身につけている。 b:創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージや意図をもって表現を創意工夫している。 d: 他者の発表に対して、根拠を持って自ら味わい批評することができている。 音楽を形作っている要素及び音楽に関する用語や記号を音楽における働きと関わらせて理解している。	観察 ワークシート 発表および提出作品

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　　d:鑑賞の能力